

十三仏

十三仏は、あまたの御仏様の中でも、私たちにもっとも身近で古くから信仰される13の仏様です。この世に生きる我々のお守り本尊であると同時に、来世の、つまり先祖供養の仏様でもあり、年忌の際には必ずご本尊として拜まれています。

初七日	不動明王(ふどうみょうおう)	種子	御真言	のうまく さまんだ ぼざらだん かん
亡者の未練を右手の剣で断ち切り、左手の絹索で導く。迷いを断ち切り悪障を焼尽し、心願成就へ向かわせる。		お不動様は右手に剣、左手に絹索をお持ちになり、背に火焰を背負って憤怒の形相をし、大盤石に座しておられます。大日如来の化身として諸尊の先頭に立ってお救い下さいます。		
二七日	釈迦如来(しゃかにょらい)	種子	御真言	のうまく さまんだ ぼだなん ばく
無常の理を説き、不安を除く。道理を示し、不安を除く。		お釈迦様は仏教の開祖。今から2500年前にインドの菩提樹の下で、世の中の道理、自然の摂理を体得し、一切の迷いを離れて悟りを開かれました。		
三七日	文殊菩薩(もんじゅぼさつ)	種子	御真言	おん あらはしゃのう
釈迦の説法を生かす智慧を説く。いのちを生かす知恵を授ける。「智の菩薩」		獅子に乗る文殊様は「三人よれば文殊の知恵」といわれるように知恵のほとけさまです。右手の剣は「諸戯(しよげ)を断つ」といわれ、愚かさを切る智慧の剣です。		
四七日	普賢菩薩(ふげんぼさつ)	種子	御真言	おん さんまや さとばん
文殊の智慧を生かす行を説く。いのちを生かす活動を助ける。「行の菩薩」		普賢様は六牙の白象に座しておられます。ほとけの慈悲の活動を「普賢の行願(ぎょうがん)」というように、救いの行の菩薩様です。		
五七日	地藏菩薩(じぞうぼさつ)	種子	御真言	おん かかか びさんまえい そわか
えんま王の裁きの時。亡者を救済する。ぬくもりの菩薩。特に子供を守る。		大地のぬくもりをあらわすお地藏様は六道衆生を救うほとけさまです。六道とは地獄・餓鬼道・畜生道・修羅道・人道(人間界)・天道(天界)の6つで全ての生きとし生けるものに救いの手をさしのべて下さいます。		
六七日	弥勒菩薩(みろくぼさつ)	種子	御真言	おん ばいたれいや そわか
第二の釈迦として説法を引き継ぐ。心を落ち着かせ、正しい判断を助ける。「定の菩薩」		弥勒様は、未来の世にお釈迦様と同じ如来となってこの世に降り立つお方で「未来仏」ともいわれています。常に心を鎮め、衆生を救う思いをこらしておられるため、心を清めるお徳をお持ちです。		
七七日(四十九日)	薬師如来(やくしにょらい)	種子	御真言	おん ころころ せんだり まどうぎ そわか
満中陰。新たな身を受け。身体の健康を守る。		お薬師様は左手の薬壺が示すとおり、私たちの健康を守って下さる仏様です。日々無事、健康に過ごせることが最も尊いことだということを教えて下さっている仏様です。		
百廿日	観世音菩薩(かんぜおんぼさつ)	種子	御真言	おん ありきや そわか
阿弥陀の脇侍として、亡者を蓮の台にすくい上げる。やさしさを授け、慈悲の活動を助ける。「慈悲の菩薩」		阿弥陀様の左におられる観音様は慈悲の菩薩様。願いに応じて様々に姿を変え、私たちを見守って下さいます。		
一周忌	勢至菩薩(せいしぼさつ)	種子	御真言	おん さん ざん さく そわか
阿弥陀の脇侍として、亡者を先導する。仏の智慧を授ける。		阿弥陀様の右におられる勢至様は智慧の菩薩様。お姿は聖観音(しょうかんのん)さまにそっくりですが、頭の宝冠に水瓶がついています。そこから智慧の力をふりそそぐのです。		
三回忌	阿弥陀如来(あみだにょらい)	種子	御真言	おん あみりた ていぜい からうん
極楽の教主として、亡者を教化する。安らぎの世界(浄土)を示し、安らかな暮らしを導く。		阿弥陀様は西方の極楽浄土の教主様です。極楽の住人を正しく教化するため説法に努められています。		
七回忌	阿閼如来(あしゅくにょらい)	種子	御真言	おん あきしゅびや うん
新たないのちに向け、堅固な意志(金剛)を授ける。迷いにうち勝つ強い心を授ける。		阿弥陀様と反対、東の浄土におられるのが阿閼様。「無動如来」ともいわれ、動じない堅固な意志を持ち、魔を下す強い力をお持ちです。		
十三回忌	大日如来(だいにちにょらい)	種子	御真言	おん あびらうんけん ぼざらだとばん
宇宙の根本教主として、一切の衆生を見守る。		天地宇宙の中心であり全てである仏様。一切衆生は大日様の深い優しさと限りない厳しさに満ちた大いなる懐に抱かれています。		
三十三回忌	虚空蔵菩薩(こくうぞうぼさつ)	種子	御真言	のうぼう あきやしや ぎやらばや おんあり きやまり ぼり そわか
安らぎを与え、「菩薩(完成された人格)」として生かす。大空の心を受け、理想の姿を示す。		虚空蔵様は、大空の心を体現する菩薩様です。平穩に安住することなく菩薩道を実践し続けることを表すため、根本教主大日如来様のあとに、十三仏のしんがりとして登場されます。		